

名前から見るジェンダー観

武生高校 探究文科

〈背景〉

ウンサーシュッツ・ジャンカーラ(2023-03-31)

「日本の名前における変化とジェンダー表象

—子どもの名前は本当に中性化しているのか—」より

名前とジェンダーを結びつけた研究はすでに行われている

⇒ 由来まで踏み込んで調査を行ったものはない

〈研究目的〉

ジェンダー差別 や偏見の解決につなげる

〈問い〉

名前における

親が子供に求める事柄の男女差 は

どう変化してきたのか

〈仮説〉

名前に変化は見られるものの

名前に見られる

ジェンダー観,男女差は

完全になくなってはいない

〈検証方法〉

- ①・武生高校の卒業生
(男子750人 女子635人)1977~1979年出生

- ・武生高校生
(男子456人 女子447人) 2006~2008年出生



漢字,平仮名 ,片仮名の使用率 を調べる

② 由来の考察

10人以上の名前に使われている漢字を挙げる

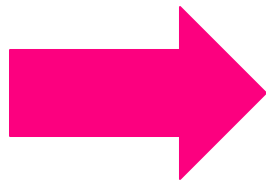


『赤ちゃん命名ガイド』で

漢字に込められている願いを調べる

①②はアンケートの項目を作成するための
予備調査として行った

ももか
「百花」



百本の花のように
美しく育ってほしい

③ アンケート

(武生高校1,2年生 保護者 教職員対象)

④ アンケート結果の分析

⑤ カイ二乗検定による分析結果の妥当性の検査

〈結果〉

～①②の研究より～

名前に使われている漢字から分析した多くつけられている願い

2006～08年度の男子: 明るさ 自由 豊か

2006～08年度の女子: 優しさ 明るさ 強さ 健康 自由 豊か

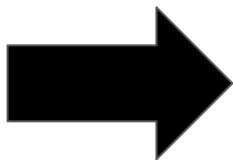
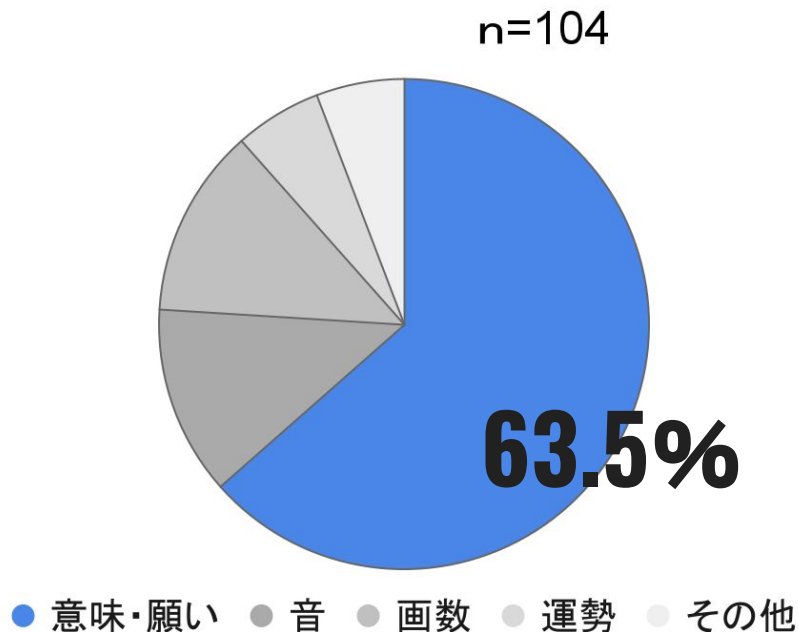
『 明るさ』『 自由 』『豊か』
の3点が男女共に共通

〈質問内容〉

- 下の名前の漢字,ふりがな
- 学年,年齢,性別
- **名前が決められるうえで最も重要視されたこと**
- **名前の由来・込められた願い**

〈③の研究より〉

Q:「名前がつけられた際に最も重視されたことはなんですか」

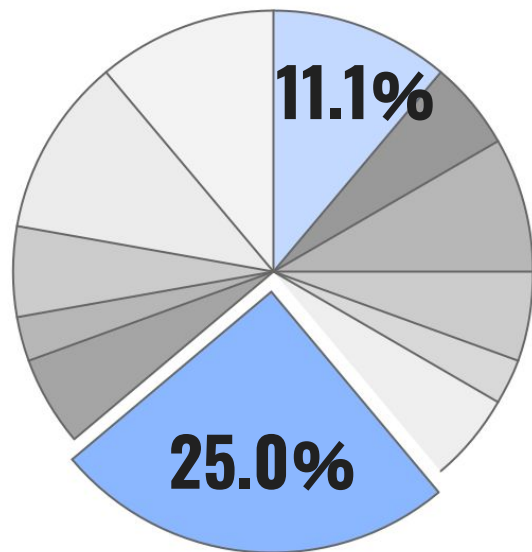


意味・願い

Q:「自分の名前に込められている願いはなんですか」

女性:親世代

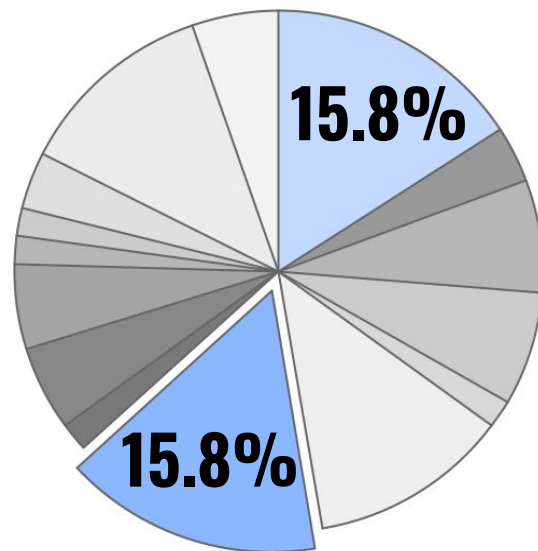
n=36



● 優しい

女性:高校生

n=57

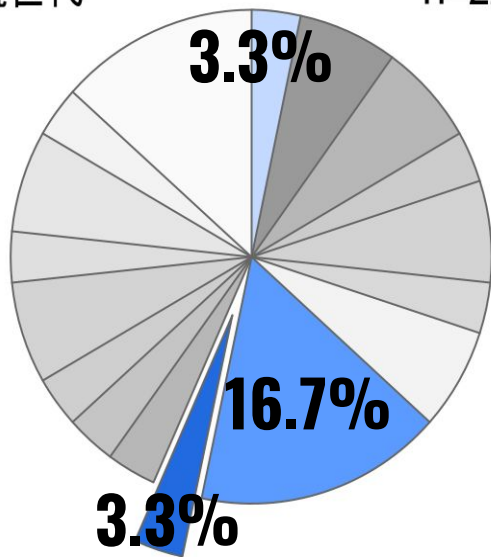


● 美しい

Q:「自分の名前に込められている願いはなんですか」

男性:親世代

n=22



優しい



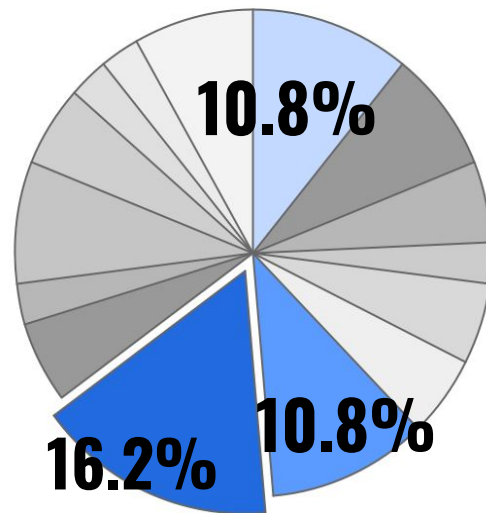
健康



強い

男性:高校生

n=37



女性:『美しい』⇒『優しい』

男性:『強い』⇒『健康』『優しい』

〈考察〉

女性:『美しい』9%減『優しい』4.7 %増

男性:『強い』5.9%減『健康』12.9%増『優しい』7.5%増

(アンケートより)



容姿や**潜在的な能力**へ期待した願いは男女ともに減少

内面や生涯の生活での**幸福**に関する願いが増加

⇒男女ともに共通している

「明るさ」「自由」「豊か」

に関連している願いが増加

『優しい』女性: 11.1%→15.8%

男性: 3.3%→10.8% (アンケートより)

⇒「**優しさ**」が男女で共通する

重要な人格となったのではないか

男性らしい: 包容力, たくましい, 強い,
優しい, 行動力, リーダーシップ

高井範子 岡野孝治(2024-06-04).「ジェンダー意識に関する検討-男性性・女性性を中心にして-」.(2009)

「強い」が男性で減少
「男性らしさ」を願うものが少なくなった

女性らしい: 上品, 気遣い, 繊細さ, 家庭的,
かわいさ, 愛嬌, 色気, 美しさ

高井範子 岡野孝治(2024-06-04).「ジェンダー意識に関する検討-男性性・女性性を中心にして-」.(2009)

「美しい」が女性で減少
「女性らしさ」を願うものが少なくなった

共通：優しさ,心の広さ,忍耐強さ,誠実

高井範子 岡野孝治(2024-06-04).「ジェンダー意識に関する検討-男性性・女性性を中心にして-」.(2009)

「優しい」が男女ともに増加
「男性らしさ」「女性らしさ」
に関係ない願いが増加した

親が子供に求めるものの男女差が
完全になくなったとは言えない が
その差は 小さくなりつつある

〈⑤より〉

これまでの研究の妥当性の調査



カイ二乗検定

(統計学で使われる検定の一つ)

対立仮説

女子と母では名前に込められた「優しい」という意味において数に差がある

帰無仮説

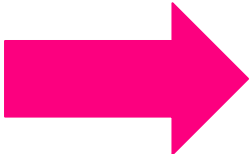
女子と母では名前に込められた「優しい」という意味において数に差はない



帰無仮説を棄却する

5

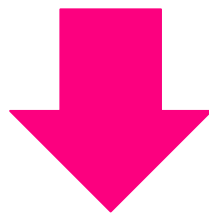
二乗÷期待	優しい	その他
女性:高校生	0.13	0.02
女性:親世代	0.21	0.03

 X 二乗値 **0.39**

危険率	10%	5%	1%
自由度 1	0.349	3.841	6.653

〈結論〉

X2乗値は0.39



この結果は妥当である

〈今後の課題〉

結果の偶然性が捨てきれない

⇒原因: データ数の少なさ

〈仮説〉

データ数をさらに多くした場合には
今回の研究での結果 , 考察が
妥当であると言えるのではないか

〈今後の課題〉

カイ二乗検定での結果よりこれ以上の進展は難しい

⇒男女間での名前の差異について地域差の有無を調査する

〈調査方法〉

武生高校生(2006～2008年出生)の名前の漢字と

『※名前に使われる漢字ランキング』との比較

※明治安田生命保険相互会社発表

〈注釈〉

※1 現在の高校生の親の平均年齢に当たる年代

※2 武生高校同窓会名簿と現武生高校生徒の名簿を使用

※3「新漢語林」を基にしている。内容が新漢語林と同じ為使用

登録された44万件以上の名前のデータを基に漢字の意味から
名前に込められる願いが掲載されている。

〈参考文献〉

赤ちゃん命名ガイド

<https://b-name.jp/> (参照 2025-02-07)

人名における漢字使用の変化とその誘因

[APznzaYpX2MA4fUOT8wBzG6hcmqyD25oO0Ln3qiF5gvETFyry30yZb](https://www.apznza.jp/x2ma4fUOT8wBzG6hcmqyD25oO0Ln3qiF5gvETFyry30yZb) (参照 2025-02-07)

男・女らしさに関わる意識

https://drive.google.com/file/d/1AU0YFzXw8mXWhV8VlqFWUeQ-Go_HnDkE/view (参照 2025-02-07)

日本の名前における変化とジェンダー表象

https://drive.google.com/file/d/1ENK_uIG7i3sScGhZX9HNHqiOBDEbUJVK/view (参照 2025-02-07)

安田生命の名前ランキング2024

<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ranking/> (参照 2025-02-07)

高井範子 岡野孝治(2024-06-04).

「ジェンダー意識に関する検討-男性性・女性性を中心にして-」.(2009)(参照 2025-02-07)